

## 10月新着図書の紹介(一部)

## “灯火親しむべし”

分類	本のタイトル	著者	出版社	内容(「BOOK」データベースを利用しています。)
049	チコちゃんの素朴なギモン365	NHK「チコちゃんに叱られる!」制作班監修	宝島社	なんで鉄はサビるの? なぜ桜は一斉に咲くの? どうして日本は左側通行? なんで地球は回ってる? NHK「チコちゃんに叱られる!」で取り上げた素朴なギモンの中から、365本を厳選して掲載する。
141	手術をする外科医はなぜ白衣を着ないのか?	入倉 隆著	日経BP日本経済新聞出版	赤色のユニフォームは青よりも勝率が高い!? 白ワインを赤く着色すると赤ワインの香りがする? 熱帯地方では大型の赤い花が多いのはなぜ? 色の不思議を科学的な根拠に基づきわかりやすく解説する。
141	やらかした時にどうするか	畑村 洋太郎著	筑摩書房	どんなに注意しても、どれほどたくさん知識を備えても、完全に防ぐことができない「失敗」。失敗を怖れることなく果敢にチャレンジできるよう、失敗の原因を分析し、それを糧にする方法を紹介する。
159	しれっと逃げ出すための本。	ヨシダ ナギ著	PHP研究所	「逃げること」は自分を守ること、自分の中にある幸せと向き合うこと。集団生活、受験、就活など自分が不向きだと感じた全てのものから逃げてきたフォトグラファーが、嫌なことから「しれっと」逃げ出す方法をゆる〜く伝える。
238	中学生から知りたいウクライナのこと	小山 哲著, 藤原 辰史著	ミシマ社	ロシアが絶対に許されない理由とは。西側諸国や日本が犯してきた罪とは。地域としてのウクライナの歴史や、小国を見過ごすことのない歴史の学び方などを、2人の歴史学者が語る。
304	自由への手紙オードリー・タン	オードリー・タン語り, クーリエ・ジャポン編集チーム編	講談社	常識、ジェンダー、家族制度、仕事…。誰かが「決めた」正しさには、もう、合わせなくていい! 台湾の最年少デジタル大臣が、日本の若き世代に向け、新しい社会をつくるための17通の手紙を綴る。
451	もっとすごすぎる天気の本	荒木 健太郎著	KADOKAWA	マンガの技名になる「天気言葉」とは? 魔法のようなすごい虹って? 昆虫で天気の急変を予測できる!? 雲・空・気象・季節・天気にもつわる、おもしろい話やびっくりする話などを、写真やイラストとともに紹介する。
521	なんで信長はお城を建てたの?	畑中 英二著	新泉社	お父さんに勧められて、夏休みにお城を巡る小旅行を始めた中学1年生のホタカ少年。安土城の発掘調査を体験し、お城の魅力に魅せられたホタカは、世界遺産の姫路城、謎がいっぱいの甲賀の小城などを訪ね…。
782	見るだけでうまくなる!陸上競技の基礎	後藤 彰英著	ベースボール・マガジン社	主に中学校・高校の部活動で陸上競技に取り組んでいる人に向けて、入門者、初心者が覚えておきたいプレーやその練習方法などを、写真と図で解説。さらに一步、踏み込んだ練習法なども掲載する。
782	スムーズな走りを極める!陸上競技ハードル	山崎 一彦監修	メイツユニバーサルコンテンツ	「走る」と「跳ぶ」で構成されたハードル競技のメカニズムをわかりやすく解説。速く効率よく体を動かすためのコツを豊富な写真とともに紹介する。コンディショニングやメンタル、競技におけるQ&Aも収録。
809	13歳からのファシリテーション	ちょん せいこ著	メイツユニバーサルコンテンツ	話し合いの進行役であるファシリテーターの技術(ファシリテーション)について、漫画や図表を交えながらわかりやすく解説。意見を可視化するホワイトボード・ミーティングのコツも掲載する。
913	54字の物語∞	氏田 雄介編著, 武田 侑大絵	PHP研究所	Instagramで話題の、1つの話が54字ピッタリで終わる超短編小説集、第8弾。「無限の可能性」「冷凍食品」など全88話を収録。各話に解説文を併載し、54字の物語クイズの作り方も紹介する。
913	マイクロスパイ・アンサンブル	伊坂幸太郎	幻冬舎	失恋したばかりの社会人と、元いじめられっ子のスパイ。知らないうちに誰かを助けていたり、誰かに助けられたり…。ふたりの仕事は交錯する現代版おとぎ話。
913	おいしいごはんが食べられますように	高瀬 隼子著	講談社	職場でそこそこうまくやっている二谷、皆が守りたくなるような存在で料理上手な芦川、仕事ができががんばり屋の押尾。心をざわつかせる、仕事+食べもの+恋愛小説。
913	両手にトカレフ	ブレイディみかこ著	ポプラ社	14歳のミアは、学校では自分の重い現実を誰にも話せなかった。けれど、同級生のウィルにラップのリリックを書いてほしいと頼まれたことで、「世界」が少しずつ変わり始めて…。
913	零から0へ	まはら 三桃著	ポプラ社	戦後、一家を支えるために大学をやめ鉄道総局の研究所に入所した聡一。そこには、戦闘機の設計や製作に関わり、多くの命を奪う結果を生んだことを悔いる軍出身の技術者たちがいた。聡一は彼らとともに新幹線の開発に没頭し…。
913	余命一年、男をかう	吉川 トリコ著	講談社	片倉唯、40歳。趣味は節約とキルト作り。進行している子宮がんと宣告されるが、「もう頑張って生きなくていい」と妙な安堵感に包まれる。そんな唯の前に、ピンク頭のスーツの男が現れ…。生徒リクエスト
913	あの子のことは、なにも知らない	栗沢 まり作	ポプラ社	中学卒業まで2週間なのに祝賀会で使う写真を持ってこない和也。それを許せないクラスの委員長的美咲は、和也が食事もろくに食べられない貧困家庭なのを知らなくて…。迷いながらも強く生きる中学3年生の姿を鮮烈に描く。
933	ガラスの顔	フランシス・ハーディング著, 児玉 敦子訳	東京創元社	生まれつき表情をもたず、〈面〉と呼ばれる表情をまどう人々が暮らす地下世界。そこに住む少女は、どうしても外の世界を見たくて家を抜け出すが、都市全体を揺るがす陰謀のただ中に放り込まれ…。冒険ファンタジー。